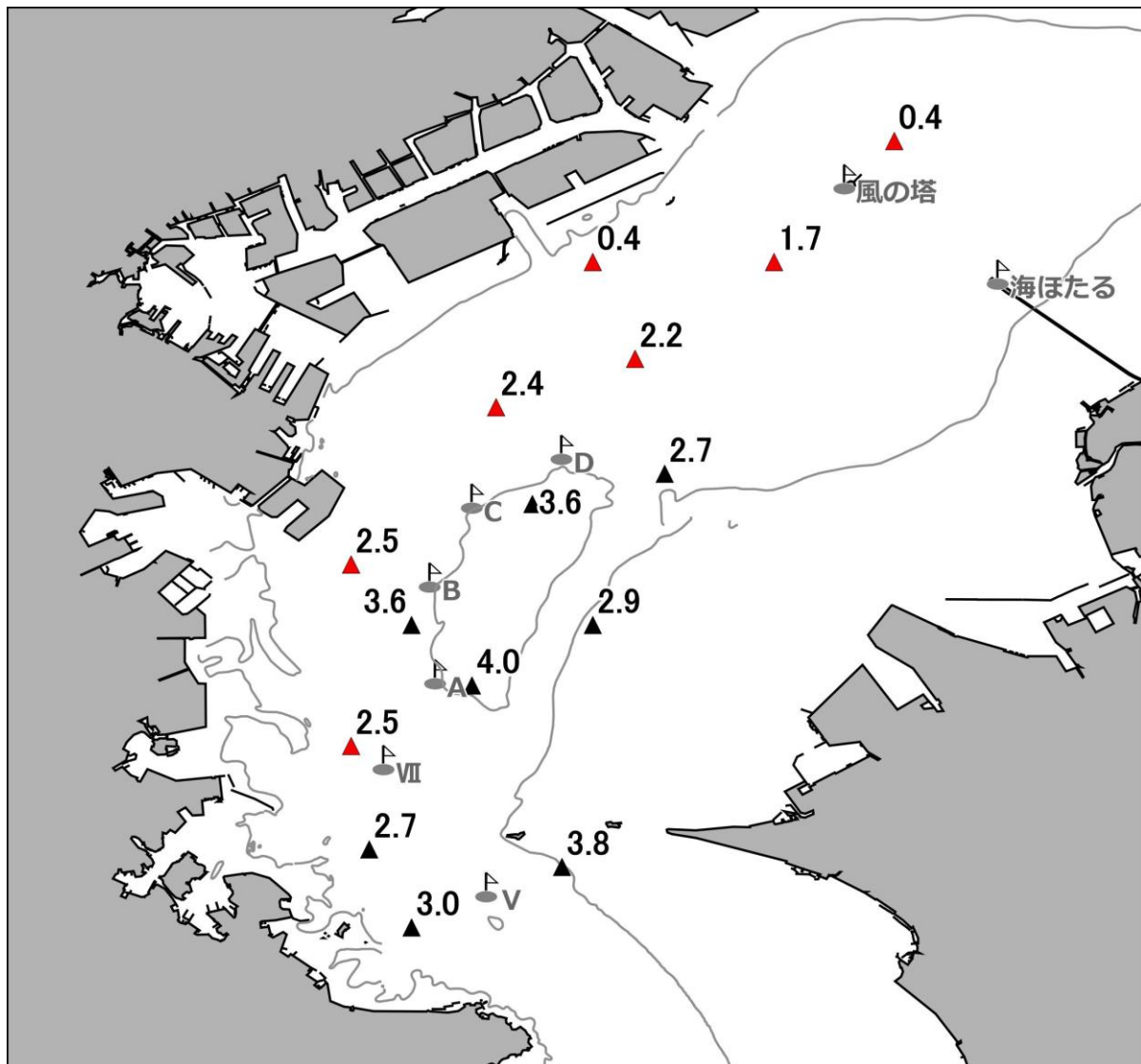


# 東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船ほうじょうにより調査を実施しました。

- 水温は、表層で 26~27℃台、底層では 19~22℃台です。
- 塩分は、表層で 24~27 台、底層では 33~34 台です。
- 小柴沖から風の塔にかけて、**貧酸素水塊 (≦2.5ml/L)** を確認しました。
- 風の塔周辺では厚みのある(海底(水深約 25m) から水深約 10mまで) 貧酸素水塊 (0~2.4ml/L) を確認しました。
- 根岸湾沖は中層(水深約 20m) にも貧酸素水塊を確認しました。



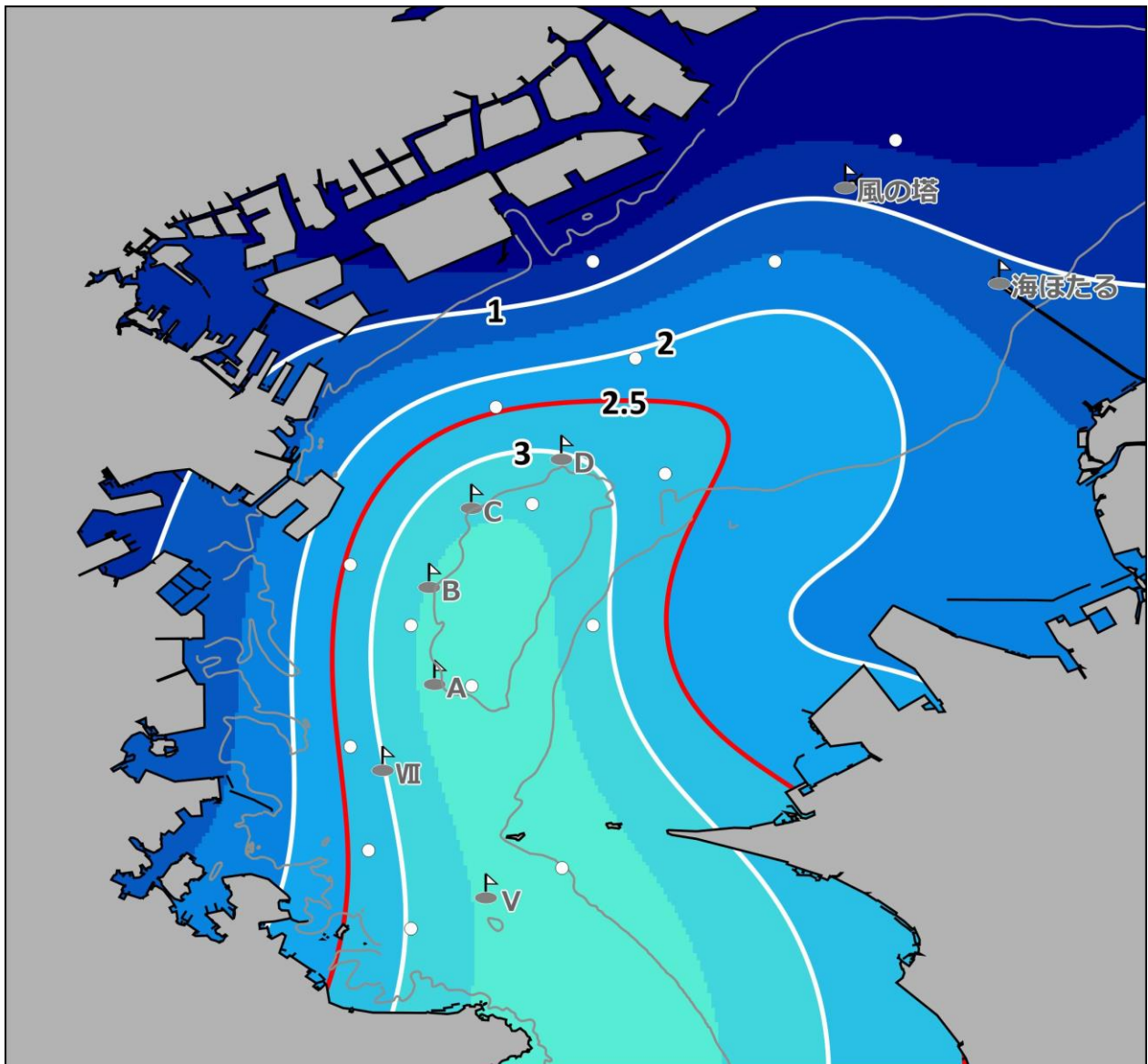
底層の溶存酸素量(ml/L) ※底層：海底上約 50cm

前回調査(9/10)に比べて、15点中南西部の4点を除く11点で溶存酸素量が改善していますが、小柴沖以北の湾岸部や風の塔周辺の底層では、依然として貧酸素水塊が確認されていますので、漁獲物の取り扱いにご注意ください。

# 東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船**ほうじょう**により調査を実施しました。

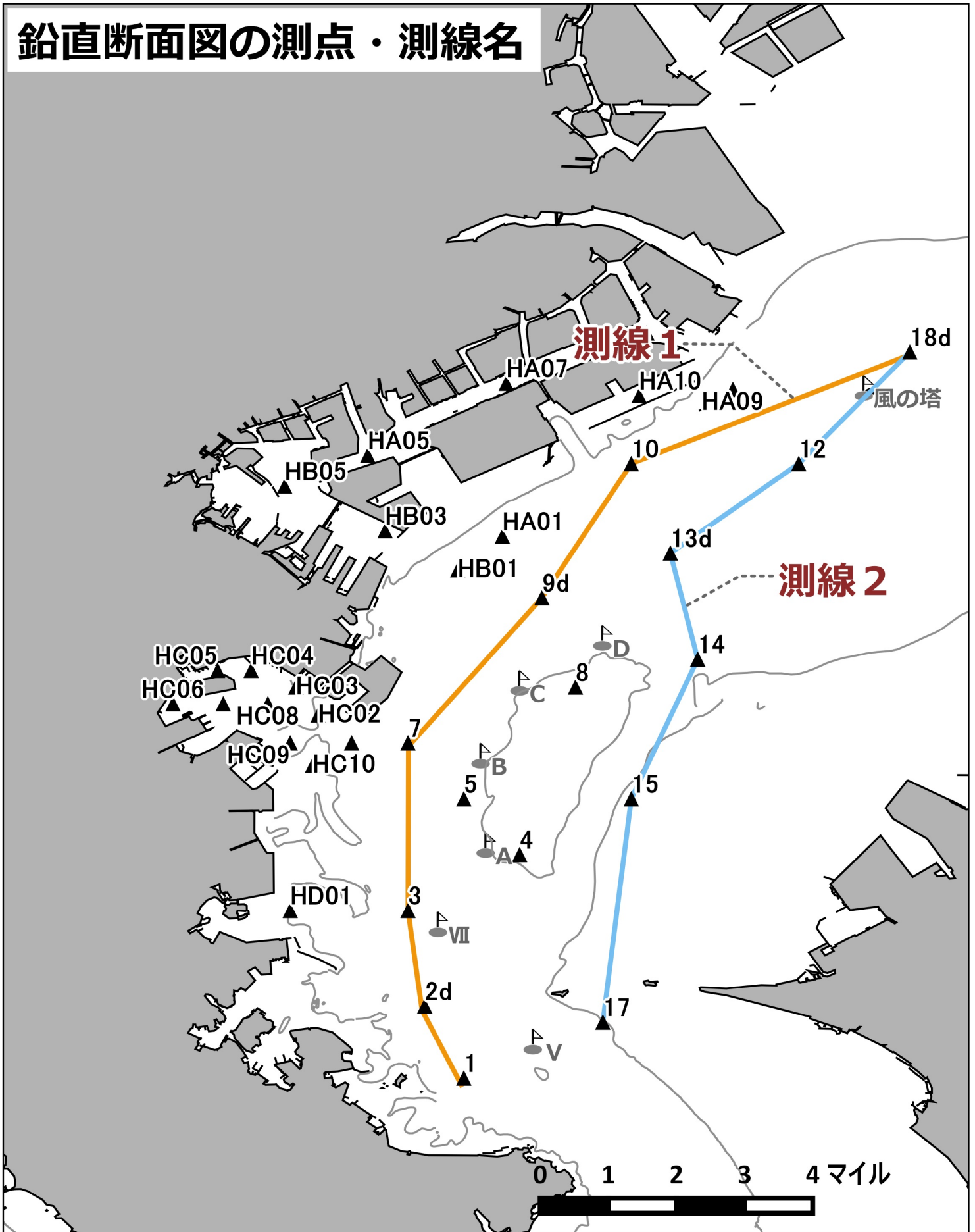
- 小柴沖から風の塔にかけて、**貧酸素水塊** ( $\leq 2.5\text{ml/L}$ ) を確認しました。
- 風の塔周辺では厚みのある(海底(水深約 25m) から水深約 10mまで) 貧酸素水塊 (0~2.4ml/L) を確認しました。



底層の溶存酸素推定分布図 (ml/L)

赤い線は貧酸素水塊 ( $\leq 2.5\text{ml/L}$ ) の境界を、白い点は今回の観測点を表しています。  
※上記の分布図は調査による観測値から底層の溶存酸素量を推定したものです。

# 鉛直断面図の測点・測線名

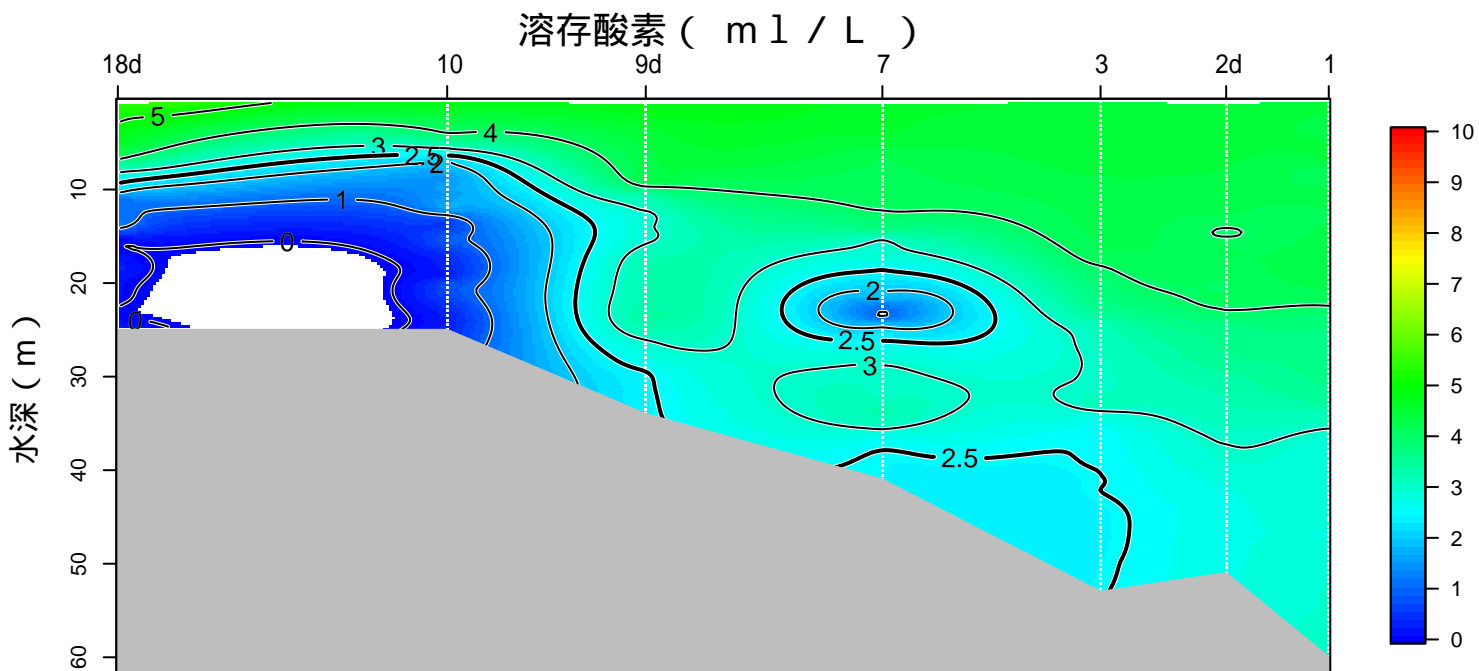
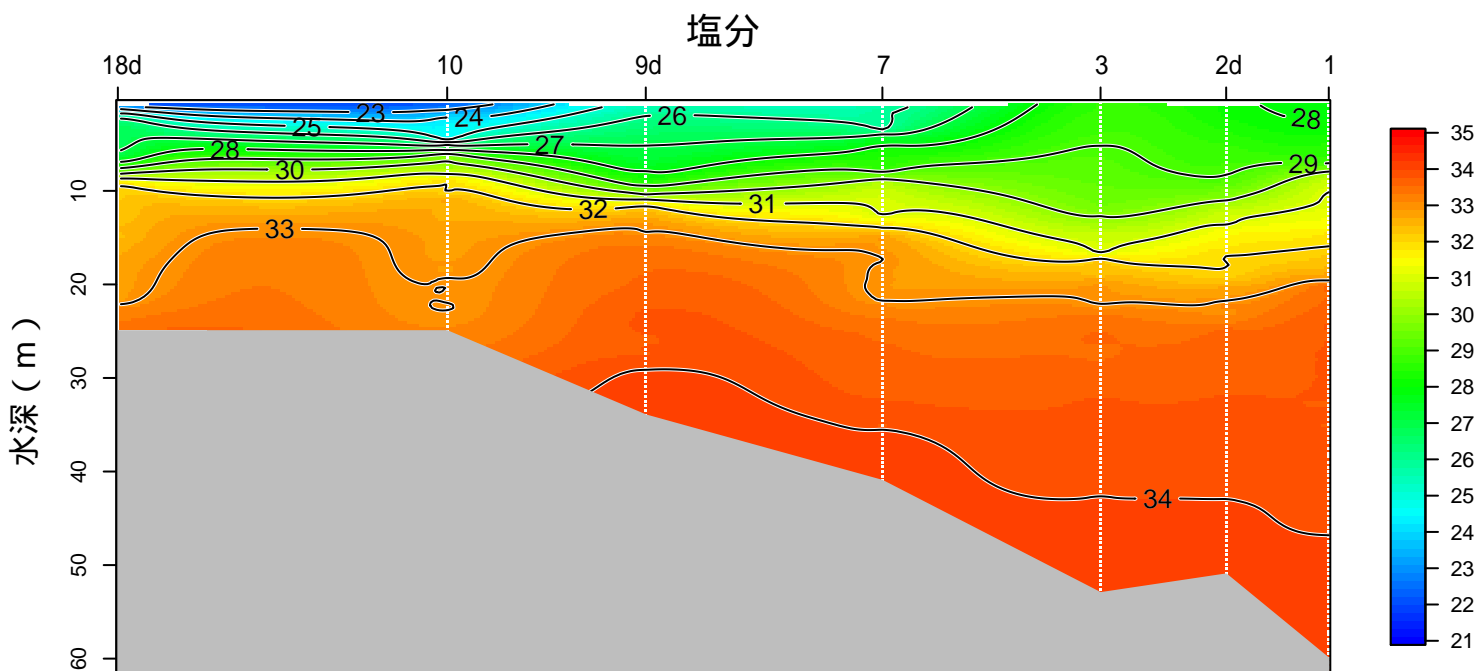
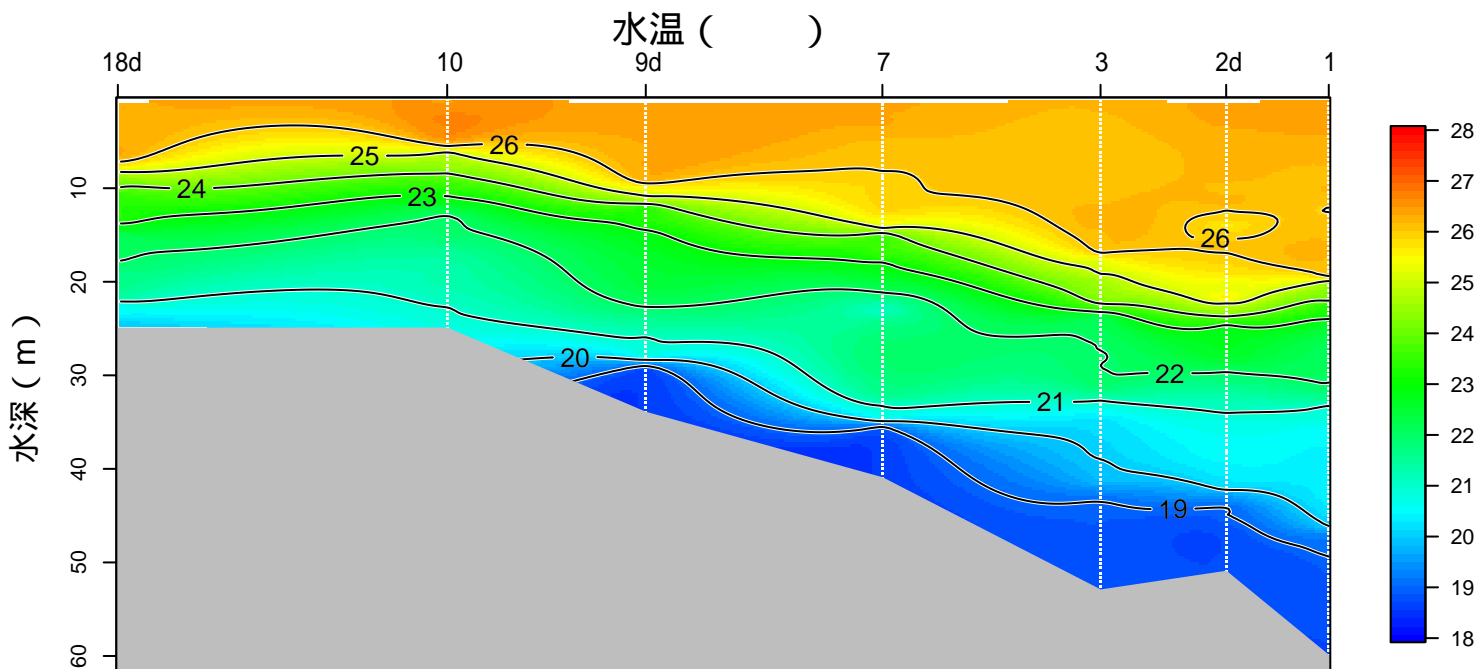


※等深線は水深20m

神奈川県水産技術センター

# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2020年09月16日の観測結果 測線 1



# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2020年09月16日の観測結果 測線2

